

研究の実施に関する情報公開

令和 3年 8月 6日

鹿児島医療センターでは、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

TAVI 術前 CT における造影剤注入方法の検討	
1. 研究の対象	西暦 2017 年 4 月～2021 年 6 月までに当院において TAVI 術前 CT を実施された方
2. 研究目的・方法・期間	・研究目的 TAVI 術前検査において生体弁のサイズ決定やアクセスルートの計測を行うことは合併症の防止やリスク評価を行うために重要な要素の 1 つである。当院では TAVI 術前検査では心電図同期 CT と体幹部 CTA 撮影を実施しており、二部位の造影検査を連続して行うため、通常的心臓 CT と比較すると造影剤使用量は多くなる。TAVI 施行患者は高齢者が多く腎機能低下のケースも少なくない為、造影剤の最適な使用が望まれる。造影効果は患者因子(体重、身長、心機能など)、造影剤因子(造影剤量、造影剤注入速度など)、CT 撮影因子(撮影 タイミング、撮影速度など)が複合的に関与するため、すべての患者において最適な造影効果を得ることは容易ではない、これまで撮影した検査を対象に CT 値と造影剤量・注入方法を調査することで、最適な注入量と注入方法を算出することが目的である。 ・方法 後ろ向き観察研究とする。 ・期間 倫理審査委員会承認日～西暦 2023 年 3 月 31 日
3. 研究に用いる試料・情報の種類	a 臨床所見(年齢、性別、身長、体重、病歴、左室駆出率、心拍出量) b 画像所見(検査結果) c 血液データ(CRE、eGFR、などの検査結果)
4. 外部への試料・情報の提供(複数施設研究の場合記入)	
5. 研究組織(複数施設研究の場合記入)	
6. 研究に関する利益相反について	本研究に関して報告すべき利益相反はありません。
7. お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 鹿児島市城山町 8 番 1 号 鹿児島医療センター TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246 研究責任者 放射線部 氏名 市野 凌資